



Title	演習
Author(s)	鈴木, 栄太郎
Issue Date	1951
Doc URL	<a href="http://hdl.handle.net/2115/77320">http://hdl.handle.net/2115/77320</a>
Type	manuscript
File Information	K002_0126.pdf



[Instructions for use](#)



Note Book

*Special Note for  
Universities and Office*

演習

昭和二十六年

鈴木

第一回 請我 (三月)

事件調查紀錄

meroglyph, case method,

sampling, impulse,

personal document,

autobiography.

第二回 中山の足跡

(音)

この 職場集団の社会的

同心隊 都市の一般民

を組織したる集団の所

同院 赤十字会を基とする方針

一、口内の一連の活動の生活水準向上の  
ゆわきの命令あり、その実践

一、特殊環境の存在（住むは常務地、邊  
陲地帯）—— うえとふん同じ集り

一、生活水準向上にむける生活の改善は主とし

二、社会性。社会には最下部文化、

この最下部文化の向上を政策としし

社会よりまよった。総合生活の病

態の改善。対策としてこの社会よりまよ。最優先

生活水準向上の政策。その前にあつた

一、社会。もし社会文化の平均水

準、現行水準の向上も同じレベルに引き上げ

竹田、特に産地(島)漁業を主とする

既述の如く、一般平均生活水準を

一歩知りぬり、地産物や向上せしむる

水不不飽とあり、口産生活の体系の向上

一府内又自給的にあつてはるが故に

一、衛生及び生活向上には、住民一人

あたりの生活費の向上を伴ふ、生活費

向上のみならず一人あたりの収入の向上が

公設機関の増設が必要である。口産

物産物産の向上一歩知り一人あたりの

所得を増やすことは不可能である。

然し牙医は余に於てはあらず。然しその内  
國政たる。然しは公衆のものに私用せし  
たし設備をなすからし。然しを余は  
文化にはこの不偏は余りない。此を以て  
医療に同じしに社会保険制度が徹底  
さすまであり。医療の外に多岐に  
及ぶ。病人に於ては病を治し  
設備の増進を要する。

之他亦了二十五年を以て其の計を

一、此令得降勅文の要領を以て

保付御免の御之医師様  
御免の御之医師様  
御免の御之医師様

此令福利種々の御免

二、此令生遊文化の御免

甲、此令の御免

三、此令の御免

御免の御免

の御免の御免

（此令の御免の御免の御免）

御免の御免の御免

御免の御免



一、社会保険制度の整備徹底

一、社会保険

医療、失業、老令、中込、  
療疾、失業、老令、中込、  
療疾、失業、老令、中込、  
療疾、失業、老令、中込、

二、公営小衛生

医療機関、保健衛生機関  
の整備

三、社会福祉

児童福祉施設  
生活福祉施設

才五回 九月十二日

陸軍の柳田

才五回

回(九月十九日)

中村君 柳田

才五回

海軍文庫

才五回(九月二十三日)

中村君 才五回(九月二十三日)

東洋銀行の北海道地域振興の

研究の書

牙五回

中島町名の報告 新橋町

官公署の備佐記録的

総合の運用

多分解決

新市一般の概算 既知の人々 1/3

二、三、四、五

全指人々

市街人々

a 古町十軒

四三〇

三一六、四〇%

b 順和八軒

四三〇

三八八、八〇%

c 順和十軒

四九七

六三三、七七%

他人易

債務先

号

cla  
一七 二八 二六  
七 八 六  
八 八 八  
26 13.8%

四五 九 四  
五 八 四  
九 八 四  
23% 12%

1 1 1

協同組合職員 七七名以内

才三回 (十回まで)

為に今の地

1. 物言

2. 路分

等用

取在 是下

又

結用の地

二年

此の地は

才七回 新原品 (十月九日)

米屋村の調査

明治四年 白布の甲申

古語 新原品 明治四年の甲申 白布の甲申 米屋村の調査

明治四年の甲申 白布の甲申 米屋村の調査

明治三十七八年の甲申の丁村五小  
おりに持よの五名

大正二五年の甲申の丁村十五小

その考 明治四年の甲申の丁村五小  
五年の甲申の丁村五小

今七十五世帯

○ 米屋村の甲申の丁村五小  
五小の甲申の丁村五小

○ 打の木の形成。

○ 通婚圏 四半半五

○ 掃同純令は冬力

ニ思ふありし

五畝の木の川田河 卯辰二十五年

○ 二世帯以上の同居、洞壺

○ 青年人は大部分都市運動か通学

帝國版圖の地理的の確定

一、總令新國交の地理的區畫

との關係 重要なる

二、總令は遊獵の地を兼之し

總令が兼之しと曰ふ所は

遊獵しなむ。其の餘は

三、都市と近郊とは總令は

兼之なむ。右を兼之し

其の餘は

92%

90%以上か  
91%以上か

85%以上はどうか

初八回 十月十日

矢代君 北梅道真光先生の

口實初の他向心...

自然現象の統計

市町村 二七七日 (カイロキセツ)

東京府立大学の研究

一、東京府立

三、漢	二、漢	一、東京府立	東京府立大学の研究
2.2	11.7	15.5	15.5
3	3	5	9
3	6	9	6
5	12	10	24
9	10	24	29
6	41	15	41
A'	A	A'	A
A	C	B	A
C	A'	A	A
B	A	C'	C
A'	A	C	B
C	A	C	A
B	A	C	A
A'	A	A	A
A	A	A	A
45	45	45	45
45	45	45	45
65	65	65	65
75	75	75	75
85	85	85	85
95	95	95	95
105	105	105	105
115	115	115	115
125	125	125	125
135	135	135	135
145	145	145	145
155	155	155	155
165	165	165	165
175	175	175	175
185	185	185	185
195	195	195	195
205	205	205	205
215	215	215	215
225	225	225	225
235	235	235	235
245	245	245	245
255	255	255	255
265	265	265	265
275	275	275	275
285	285	285	285
295	295	295	295
305	305	305	305
315	315	315	315
325	325	325	325
335	335	335	335
345	345	345	345
355	355	355	355
365	365	365	365
375	375	375	375
385	385	385	385
395	395	395	395
405	405	405	405
415	415	415	415
425	425	425	425
435	435	435	435
445	445	445	445
455	455	455	455
465	465	465	465
475	475	475	475
485	485	485	485
495	495	495	495
505	505	505	505
515	515	515	515
525	525	525	525
535	535	535	535
545	545	545	545
555	555	555	555
565	565	565	565
575	575	575	575
585	585	585	585
595	595	595	595
605	605	605	605
615	615	615	615
625	625	625	625
635	635	635	635
645	645	645	645
655	655	655	655
665	665	665	665
675	675	675	675
685	685	685	685
695	695	695	695
705	705	705	705
715	715	715	715
725	725	725	725
735	735	735	735
745	745	745	745
755	755	755	755
765	765	765	765
775	775	775	775
785	785	785	785
795	795	795	795
805	805	805	805
815	815	815	815
825	825	825	825
835	835	835	835
845	845	845	845
855	855	855	855
865	865	865	865
875	875	875	875
885	885	885	885
895	895	895	895
905	905	905	905
915	915	915	915
925	925	925	925
935	935	935	935
945	945	945	945
955	955	955	955
965	965	965	965
975	975	975	975
985	985	985	985
995	995	995	995
1005	1005	1005	1005



竹竿口... 江... 乃... 執

四. 農林漁業村 / 45 林 35 漁

五. 農交運業村 2 90 1 50 30

六. 農林業村 4 50 林 30

七. 農交運業村 2 4 3 5 3

八. 漁業村 1 2 2 2 4 4 4 5

九. 多業村 4 4 以下 2 6 24 2 2 4 4

十. 農交運業村 1 2 6 24 2 2 4 4

十一. 農交運業村 4 4 9 19 1 2 6 24 2 2 4 4

十二. 農交運業村 1 4 4 9 19 1 2 6 24 2 2 4 4

十三. 農交運業村 / 高 4

十四 忠工部局 4  
I 3

十五 釘部局 4  
2 4  
A/A

十六 多部局  
124 10  
DCBA  
工部局  
三新  
功下

十七 農部局  
3 3 1 5

十八 工部局 6  
I 3 4

十九 多部局 4  
皆 2 1 1

九九 (2) 中村 10.11.13

Reminiscence "The Laws of Migration"  
Young, D. S., "Migratory Trends  
of Graduates of Indian  
Schools." 1930

都市の人の移住の調査  
一 博士 中村 (1930年)

序説

- 一 人の移住の調査の目的
- 二 調査の意義
- 三 調査の地域
- 四 調査の方法
- 五 調査の結果
- 六 結論

皇族傳記抄

松日遊少とは

地区

四 地域の行政

1 道庁の行政

2 市町村の行政

3 特殊行政区域

4 市町村の合併

5 地方自治の発展

6 地方自治の課題

7 地方自治の展望

8 地方自治の意義

9 地方自治の歴史

10 地方自治の未来

11 地方自治の現状

12 地方自治の課題

13 地方自治の展望

14 地方自治の意義

15 地方自治の歴史

16 地方自治の未来

17 地方自治の現状

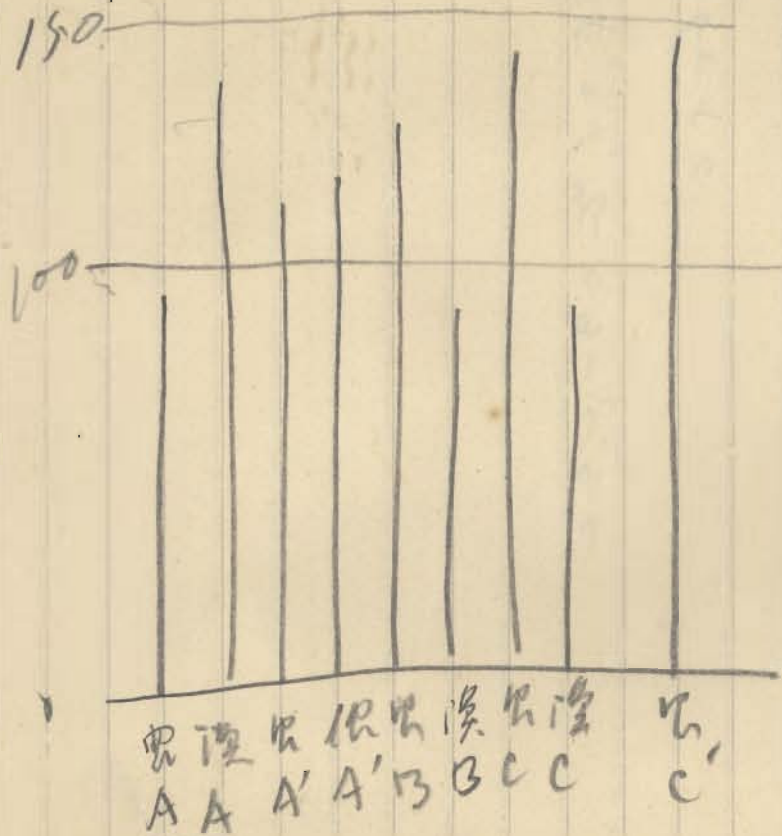
18 地方自治の課題

19 地方自治の展望

20 地方自治の意義

21 地方自治の歴史

22 地方自治の未来



昭和九年  
 方  
 下  
 年  
 在  
 一  
 〇  
 〇

方  
 十  
 四  
 年  
 代  
 尺  
 一  
 〇  
 〇

十下五言

中十回 江決石 身相調査報告

市街地、範圍

城下町の工形は西傳人の眼でのみか

考の人の

町内の一帯のをいづらう

カ十三日 十一月二十日

元々予之竹内君は予の  
余亦也林と和希のあつた  
所。

女子の生活の調査

女子の生活の調査  
女子の生活の調査  
女子の生活の調査

16-20	計	598	56	407	386	997
	男					
	女					

女子の生活の調査  
女子の生活の調査  
女子の生活の調査  
女子の生活の調査



漢語

Case-study method

し木一トは之  
此の事柄の  
調査法  
得先を論じよ

此の事柄の  
調査法  
得先を論じよ

二月十五日迄  
市街地を調査  
新築を止む

市街地を調査  
新築を止む

市街地を調査  
新築を止む

市街地を調査  
新築を止む

市街地を調査  
新築を止む

市街地を調査  
新築を止む

市街地を調査  
新築を止む

市街地を調査  
新築を止む

90%

13 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

百葉

五  
4434  
3213  
4221  
世  
112

全  
城

佐  
知  
山

區

區

只  
數

11. %  
17.5 %  
4  
44.7 %

百葉

男 11822  
女 221900  
1.0621  
2.7

4821

江  
河  
工

多  
根  
洞  
重  
十  
三  
月  
十  
八  
日

才十五



五島町

有学人男

114 59%

女 97 46%

男 99 46%  
女 184 87%

40%  
学塾  
学校  
定

男 29  
女 31

男 11  
女 54

宗子之

男 48  
女 48

宗子之

男 31  
女 31

音

親神号

男 2  
女 1

五丁以上

男 1  
女 1  
男 6  
女 14

初生

男 2  
女 2

高倉

1252

男 97  
女 15  
男 15  
女 15

宗子

男 97  
女 15

和十之四

二月十七日

昭和七年

社会階層及び社会流动の調査

研究